



写真提供／鯉が窪美写者会 守下弘二

NPO
通信

文化の日

哲西地域の文化財は、先人が造った有形のもの、鯉が窪湿原に代表される自然、先人から受け継がれた行事や芸能など無形のもの、その数は市内でも飛びぬけて多い。今を生きる我々は、これら文化遺産を護り後世に引き継ぐ責任がある。

途絶えたと2度と還らぬ民族文化財の伝承は、殊の外、大切である。

牛による田こしらえから早乙女による田植えまでの連の作業を再現する太鼓田植、氏神様の秋祭りに五穀豊穡を祝って奉納される頭打ちなどは、いずれも県や市指定の無形民俗文化財であり我々が大切に伝承しなければならぬものである。

その意味では、両小学校で取り組まれている太鼓田植の学習や各集落で子どもたちに伝承される秋祭りの頭打ちなど素晴らしい取り組みだと言える。

子どもたちが「さげ」や「早乙女」として参加する湿原祭りは想像しただけでもうれしい限りである。

今年も「文化の日」を迎え、文化協会では、日ごろの文化活動の成果を発表する文化祭が開かれるようである。

このような文化活動の継続の中から、あるいは日々の暮らしそのものが生活文化として、後世において地域の新しい文化財となるかもしれないと考え、日々の暮らしをとおして文化度を高めていきたいと思います。



第15回 牧水歌碑祭

10月1日、哲西町大竹の牧水二本松公園で第15回牧水歌碑祭が開かれました。

旅と酒をこよなく愛した若山牧水にちなみ、水地秀壽会長と出席者らが「幾山河…」の歌碑へ献酒し始めました。

この日は、開会セレモニーの牧水子供太鼓に始まり、しらとり朗詠会（井原志津枝代表）が牧水の短歌を心を込めて朗詠、やまびこコーラスグループ（佐竹以久子代表）が素晴らしい歌声を響かせ熱唱し、アトラクションでは、牧水二本松太鼓（名越志郎代表）が熱演しました。

また、「幾山河の里」の集い（7月30日）に募集した優秀作品の披露と表彰も行われました。

熊谷屋では、すみれ会による抹茶の接待が行われ、来場者の心も癒していました。





この日は、森島亮医師（自治医科大学付属病院卒後臨床研修医2年目）から、哲西町診療所で学んだことや、感じたことなどが報告されました。その後、参加者から「哲西町診療所があるから家庭で介護ができる」「深夜の急患にも対応してくれる」など、掛かり付け医を持つことの大切さを身をもって体験した話も報告され、地域医療を地域住民で支える意識を高める報告会になりました。

10月8日、新見市哲西地域包括ケア推進会議（会長 宮崎達子）は、道の駅鯉が窪文化伝習館で、「第1回 みんなで語ろう 哲西の地域医療」と題して研修医の報告会を開催しました。

第1回 みんなで語ろう 哲西の地域医療

哲西町診療所における
研修終了報告会

文化財保護関係者研修会

参加者は、文化財に触れ、学び、親しむと共に、有意義な情報交換の時間を過ごしました。

この日は、岡山県文化財保護指導員の浅井幹夫さんを講師に「鯉が窪湿原の保護・保存と活用について」の講義の後、鯉が窪湿原の見学研修なども行われました。

10月4日、きらめき広場・哲西文化ホールで文化保護関係者研修会が開催されました。
この研修会は、文化財保護関係者が一堂に会し、講義や説明・見学研修を通じて郷土の歴史や文化財の適切な保護・保存、公開・活用を推進するための研修を深め、各市町における地域文化の継承・発展に努めることを趣旨に行われます。



哲西町出身 宮木さん第2回布染め花展

10月21〜27日、きらめき広場・哲西 市民ギャラリーで宮木さん（哲西町出身）が、哲西では2回目となる作品展を開催されました。今回は、コサージュなどの作り方を指導、見学できるコーナーが設けてあり、来場者は楽しい時間を過ごしていました。



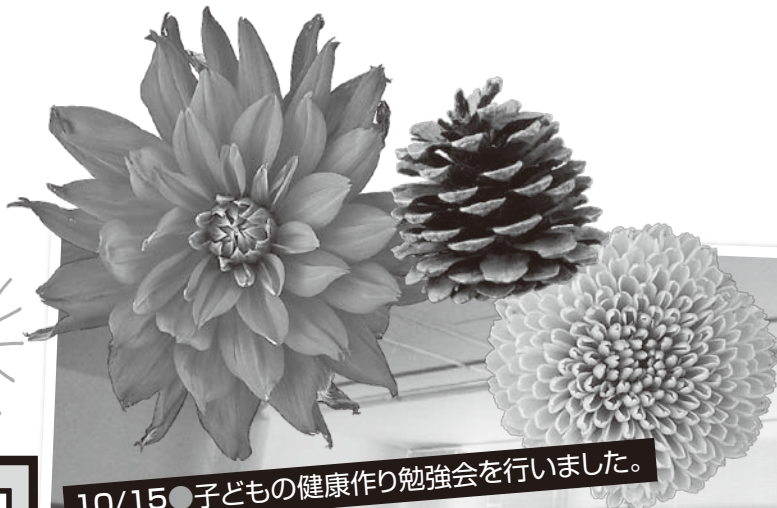
哲西子育て広場

市の委託を受けNPOきらめき広場が運営

毎週月、水、金曜日 10:00～15:00

月1回土曜日 10:00～12:00

担当
荒木



10/15●子どもの健康作り勉強会を行いました。

こどもの病気や怪我について 哲西町診療所

●診察の際、持参してほしいもの

- ①母子健康手帳
- ②熱型グラフやメモ
- ③便がおかしい場合は便をみせて
(発疹、便などデジカメで撮れたものでもよい)
- ④他院の薬 (お薬手帳など)

●診察室で教えてほしいこと

- ①一番気になる症状は何ですか?
- ②その症状はいつからですか?
- ③その他の気になる症状は何ですか?
- ④今までにした大きな病気
- ⑤薬・食べ物アレルギー
- ⑥家族に同じような症状はなかったか?
- ⑦保育園・幼稚園や学校の流行疾患の有無



○重症度の目安や熱など、症状別の詳しい説明などがあり、最後に何でも相談でき、診てくれる「かかりつけ医をつくるのが大切」と締めくくられました。

10/19●かわいい「牛乳パック小物入れ」を作りました。

「ちょこっとクラフト」人気です!



11月の
予定

- 4日(金) 10:00～ 芝生の広場で遊ぶ(道の駅鯉が窪内or裏手)
- 9日(水) 10:00～ ちょこっとクラフト ぼんぼんストラップ
- 要申込・申込締切 11月5日(土) ● 参加費無料
- 19日(土) 10:00～12:00 シールあそび
- 21日(月) 10:30～ お話会(誕生会)
- 25日(金) 10:30～ 散歩に行こう!
- 28日(月) 10:30～ 散歩に行こう!

子育てをしておられる方、どなたでも参加できますのでお子様と一緒に遊びにおいでください。みんなであそびながら子育てをしましょう。
子育て中の方なら、どなたでも参加できます

内科

岡山大学医学部の1年生4名が1週間ずつ、当診療所で早期体験実習をされました。今号では、9月5日～9月9日に来られました、永木 瑞穂さんからの感想を紹介いたします。

永木 瑞穂さんより

哲西町診療所では、診療所内だけでなく、地域とのかかわり方を見させてもらいました。

診療所は、市役所支局、保健福祉センター、図書館などと二緒の建物の中にあり、行政機関との連携やケアマネジャーなど、福祉との連携である地域包括ケアの重要性を感じ、今まで全く無関心だった分野だったのですが、地域にとつて特に必要なことだとわかりました。連携することによって、診療所は設備の面でも支えられ、ケアマネジャーとの情報交換により、ケアプランの向上など、患者さんに更に協力できるのだと思いました。

初めて訪問診療について行かせてもらい、地域ならではの診療を見させてもらいました。そこでは、患者さんを診るだけでなく、患者さんの生活環境を見たり、家族の方の話を

聞けて、改善点が見えやすく、すごく意味のある、とても良い診療方法の一つだな、と思いました。

また、健康教室にも参加させてもらい、健康指導だけでなく、患者さんが普段聞けないで心配していることも聞けて、地域では救急体制が完全に整っていない、病気の予防が重要視される中で、こういう機会が必要だと思いました。

色々な方々の話を聞いてみて、医学的知識だけでなく、医療にかかわる職業の存在や制度についても知らないことが多いことを痛感し、これから、習うことだけでなく、そういう知識も自発的に取り入れていきたいと思いました。

地域では医師がいない分、専門外の診察をしたり、産業医などの役割も果たし、責任が重く大変であると感じました。しかし、患者さんと話をする機会があった時に、皆が安心して過ごせると言っておられ、地域医療に貢献したいという思いが強くなりました。

実習を振り返って、将来地域医療につとめる者としての自分の意識も変わり、とても充実した実習になりました。

11月の担当医表

(岡山光生病院から)

1日(火)	池田(外科)	外傷外科・胸部外科
8日(火)	藤原(内科)	消化器(内視鏡)
15日(火)	土持(外科)	腹部外科・血管外科
22日(火)	高畑(内科)	呼吸器・循環器
29日(火)	池田(外科)	外傷外科・胸部外科

*理学療法士によるリハビリは毎週火曜日です。

*受診希望の方は、あらかじめご連絡ください。



内藤医師のお話
おならで大腸がん判定

先日、名古屋大学大学院工学研究科の八木伸也准教授(量子工学)らの研究チームが、おならの成分を分析するだけで、大腸がんの有無が判定できるという検査法を開発したとの記事がありました。大腸がんの検査は、バリウムを注入してのレントゲン検査、あるいは内視鏡検査が一般的ですが、それらに比べ、苦痛や手間なしに大腸がんの有無が判定できるということです。実験では、大腸がん手術前の患者22人のおならを採取し健康な学生38人のおならと成分を比較、その結果、大腸がん患者のおならには硫黄成分(硫黄原子を持つメチルメルカプタン)が平均して10倍以上多く、また、がんが進行した患者ほど、このメチルメルカプタンは多く検出されたそうです。このメチルメルカプタンという物質は、以前にもお話したように口臭の原因にもなるものです。おならと同じ理論で、呼吸を検査して肺がんを発見することもできるということです。

おならという少し恥ずかしいイメージがありますが、簡単にできる検査ということでは、うれしいニュースではないでしょうか？



おいしうでしよ



たのしかったね〜(^o^) /



大好きな
西村先生と
いっしょに♡

認定
こども
園

うさぎ組



いもほいをしたよ



野馳
小学校

新見高校
吹奏楽部来校！



夏休み中の大学
生35名とのふれあ
いもかけがえのな
いひとときでした
が、児童にとつて
またつかげがえの
ない思い出が増え
ました。

10月6日、新見高校の吹奏楽部の皆さん31名が、先生4名引率のもと、野馳小学校を訪れました。新見高校の小・中学校との交流事業の二環として演奏会をしていただきました。

児童が親しめるような曲目を選んで演奏してくださったり、クイズ形式で楽しく楽器の紹介をしてくださったりで、児童の目が輝いていました。このように大勢の高校生とふれあう経験は滅多にないもの。演奏会が終了して高校生が帰るときも、握手をしたりお名前を聞いたりして名残を惜しんでいました。

大きくなった新見高校の吹奏楽部に入りたいたとか、あの楽器を演奏してみたいなど、具体的な目標を持った児童もいました。

矢神
小学校

校外学習



9月28日(水)、本校では、学習の場を校外に移し、それぞれの学年に応じた見学や体験活動を通して、児童の社会的理解を深めました。

低学年は、NPOきらめき広場を中心に、中学年は、新見消防署 新見浄化センター・サンパーク新見など、高学年は株式会社吉備ケーブルテレビ新見支局・御殿町センター・城山周辺などを訪れました。

それぞれの見学場所では、担当者の方からの説明に耳を傾けたり、用意していた質問をしたりするなど、学年に応じた見聞を深めることができました。

(写真はテレビ局のスタジオの見学をする高学年児童と、消防署職員の説明に聞き入る中学年児童)

地踊りを習う



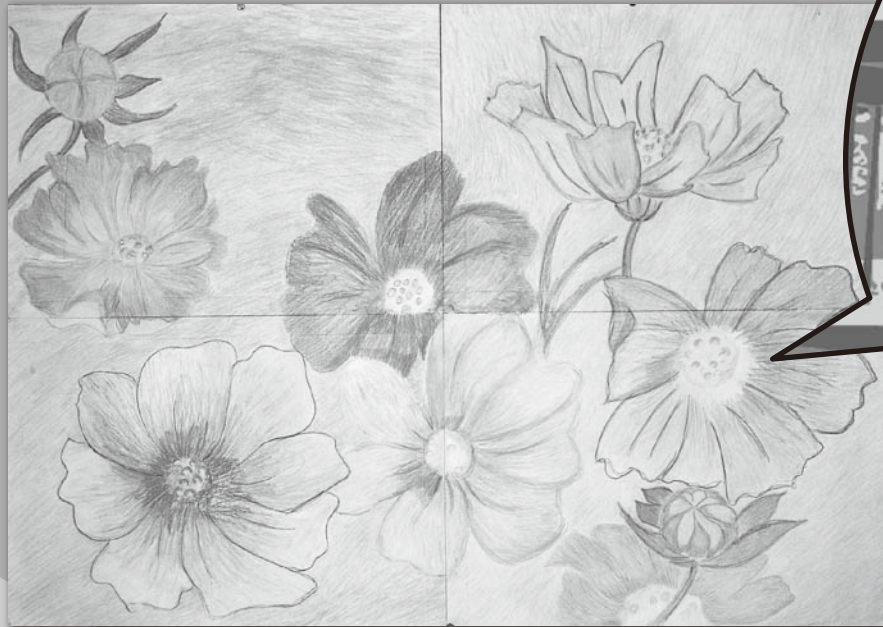
哲西
中学校

これから地踊りに少しでも興味を持つてくれ、夏の盆踊りにも参加してくれたいと思います。



今年度から学校支援ボランティアの方に来ていただき、環境整備や学習の支援をしてもらっています。

9月には体育のダンスの時間に、哲西町地踊り保存会の方々に「よいさのせ」「高い山」など5種類の地踊り(盆踊り)を指導していただきました。小学校のときに踊った経験がある生徒も多く、2日間で3時間の学習時間でほぼ全員が見よう見まねながら踊れるようになりました。今回の学習を通して踊りをより身近に感じ、踊りのよさ(踊ることでの他の人と共感でき、交流できる)も感じてくれたのではないでしようか。



新見市立哲西図書館
TEL 94-2110 FAX 94-2100

休館日のお知らせ
・ 年中無休です ・
[年末年始、蔵書点検日を除く]

● 哲西荘の展示

哲西荘のみなさんが、掲示してくださいました。
いつもありがとうございます。

哲西図書館利用者の ための乳幼児一時預かり

毎月第1・第3月曜日 10:00~12:00
きらめき広場・哲西プレイルーム

子ども映画会

日時 11月12日(土) 14:00~

場所 きらめき広場・哲西

哲西図書館

ブラウジングコーナー

内容 DVD トムとジェリー

「ねこのトムとねずみのジェリー!

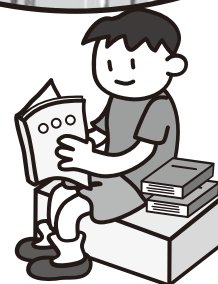
今日も仲良くケンカ中?!



今月の展示本

◎ 展示コーナー 〈文化〉

11月3日は「文化の日」、様々な文化の中から特に「言葉」に関する本を集めてみました。



◎ 児童コーナー 〈読書〉

図書館や本をテーマにした、楽しい絵本を展示しています。

読書週間

10/27(木)
~11/9(木)

読書の秋、職員おすすめの本を展示しています。



今年も開催します! 図書館まつり

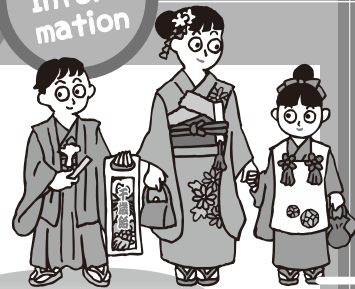
11/5(土)

- 13:00~ 開会
- 13:15~ 手遊び
- 13:30~ お楽しみ演奏会
- 14:00~ 紙芝居、大型絵本、エプロンシアター
- 14:30~ 休憩 *古本リサイクル開始
- 14:45~ 楽しい工作「プラバン」
- 15:50 閉会



まつり終了後、雑誌の付録プレゼント

遊びにきてね!



●ご寄付ありがとうございました(敬称略)

■香典返し

- 西川 延行(亡母カズエ) 大竹
老人クラブ白寿会へ金一封
大竹集会所へ金一封
市社会福祉協議会へ金一封

掲載をご希望の方は
NPOきらめき広場事務局
(TEL94-2143・FAX94-2100)
までご連絡ください。

●哲西荘へご寄付(敬称略) ありがとうございました

■香典返し

- 林 公一(亡父勝) 新見
- 難波 英樹(亡父教生) 矢田

■見舞返し

- 難波 和子(本人) 八鳥

■一般寄付

- 仲田 幸子 金一封 高尾
- 田口石油興業(株) 山陽新聞
- 松陽産業(株) 備北民報
- 妹尾観光バス・妹尾タクシー 備北民報

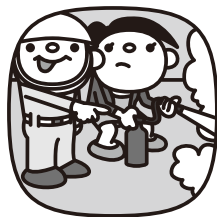
第27回 哲西町文化祭

- 作品展示 11月5日(土)13:00~17:00
6日(日)~11日(金)9:00~17:00
12日(土)9:00~13:00
場所 きらめき広場・哲西
- 芸能発表 11月6日(日)12:30~
場所 文化ホール
- お茶席 11月6日(日)9:00~
場所 創作活動室
無料



備え有れば患い無し ~地域の絆を大切に~ 防災訓練(哲西支局)の実施について

- 目的 各地域の消防団を中心に防災訓練を実施する。
- 訓練内容 ①各地域の避難場所・避難経路を確認する。
②家庭用消火器で消火訓練をする。
③消防団の放水訓練を見学する。
- 対象者 哲西支局管内全住民
- 日時 11月13日(日)9:00~10:00
- 集合場所 配布されているチラシでご確認ください。



子どもからお年寄りまで楽しく集う会 矢田地区 ゲーム大会

- 日時 11月19日(土) 9:00~11:00
- 場所 きらめき広場・哲西 文化ホール
- ゲーム種目 ●じゃんけんゲーム
●輪投げ
●玉入れ
●ビンゴゲームなど
- 参加賞 お茶とおやつを用意しています。
- 参加対象 矢田地区の方なら誰でもOK
- 参加費 無料
- 申込先 配布していますチラシの裏面の担当者
- 申込期日 10月15日(土)~11月5日(土)まで
- 主催 矢田地区地区社会福祉協議会連絡会
- 実行委員会 老人クラブみどり会・ニコニコ会・
白菊会・婦人会・愛育委員・栄養委員・
哲西中学校保護者会・地区総代・
ボランティア・民生児童委員
- 問合せ先 加藤英郎(94-2187)
渡辺利雄(94-2063)



問合せ先

NPOきらめき広場 事務局 〒719-3701岡山県新見市哲西町矢田3604
TEL(0867)94-2143 or 090-8994-7068 FAX(0867)94-2100
HP:<http://www.npo-kirameki.jp/> E-mail:post@npo-kirameki.jp